

平成29年度予算のあらまし

1. 概要

淡路地域においては、人口減少などが続いており、料金収入の逡減が想定されます。それに加えて企業債の償還のピークを迎えることから、経営環境は益々厳しいものになっていきます。一方、安定給水確保のため、総合的な災害対策を確実に進めなければなりません。このような認識のもと、平成29年度予算については、水道ビジョンに掲げた「命をつなぐ/未来につなぐあわじの水道」を基本理念に、経営戦略の基本方針である

「経営基盤の強化」及び「災害対策の強化」の具現化を図ることとしています。

2. 業務量

区 分	平成29年度	平成28年度	対前年度比率	
			増 減	比 率
年間配水量 (m ³)	17,506,495	17,998,880	△ 492,385	△2.7%
1日平均配水量 (m ³)	47,963	49,312	△ 1,349	△2.7%
年間有収水量 (m ³)	14,462,760	14,717,165	△ 254,405	△1.7%
有 収 率 (%)	82.6%	81.8%	0.8%	0.8%
給 水 栓 数 (栓)	64,948	64,927	21	0.0%
職 員 数 (人)	66	68	△ 2	△2.9%

3. 財政の状況

財政の状況は、収入においては、人口減少等による料金収益の減収が見込まれる一方、高料金対策補助金の増加などから、前年度に比べ0.6%の増加を見込んでいます。

また、支出においては、委託業務の見直し等による維持管理費の縮減や償還経過による企業債支払利息の減等により、1億4,655万円の純利益を見込んでいます。

【税抜：千円】

区 分	平成29年度	平成28年度	対前年度比率	
			増 減	比 率
収 益 的 収 入	6,862,067	6,820,184	41,883	0.6%
収 益 的 支 出	6,715,511	6,805,527	△ 90,016	△1.3%
純 利 益	146,556	14,657	131,899	899.9%
留保資金残高 (期末)	4,472,269	4,442,595	29,674	0.7%
地方債現在高 (期末)	35,304,670	36,581,752	△ 1,277,082	△3.5%
他会計からの補助金 ^{※1)}	1,531,730	1,425,605	106,125	7.4%

※1) 高料金対策補助金、水源開発対策補助金及び統合簡水補助金

4. 工事の状況

基幹浄水場のろ過機更新工事や昨年度に引き続き五色地区配水施設の更新、監視制御システムの更新、また、老朽管の水道管布設替工事、道路改良及び下水道事業に併せた水道管布設替工事などを予定しております。

【税込：千円】

区 分	平成 29 年度	平成 28 年度	対前年度比率	
			増 減	比 率
拡張工事費	0	0	0	—
建設改良費	2,029,426	2,605,500	△ 576,074	△22.1%

5. 損益計算書

当企業団の経営成績を表す計算書

【税抜：千円】

区 分	平成 29 年度	平成 28 年度	対前年度比率	
			増 減	比 率
営業収益	4,428,102	4,485,514	△ 57,412	△1.3%
うち、給水収益	4,408,685	4,467,067	△ 58,382	△1.3%
営業外収益	2,433,962	2,334,667	99,295	4.3%
特別利益	3	3	0	0.0%
水道事業収益	6,862,067	6,820,184	41,883	0.6%
営業費用	5,962,261	5,995,203	△ 32,942	△0.5%
営業外費用	747,080	804,154	△ 57,074	△7.1%
特別損失	4,170	4,170	0	0.0%
予備費	2,000	2,000	0	0.0%
水道事業費用	6,715,511	6,805,527	△ 90,016	△1.3%
純利益	146,556	14,657	131,899	899.9%

6. 貸借対照表

当企業団の資産の状況や財務の状態を表す計算書

【税抜：百万円】

区 分	平成 29 年度	平成 28 年度	対前年度比率	
			増 減	比 率
固定資産	88,977	91,226	△ 2,249	△2.5%
流動資産	5,265	4,484	781	17.4%
資産	94,242	95,710	△ 1,468	△1.5%
資本金	31,097	27,819	3,278	11.8%
剰余金	5,514	7,802	△ 2,288	△29.3%
負債	57,631	60,089	△ 2,458	△4.1%
総資本	94,242	95,710	△ 1,468	△1.5%